

そうか市議会 だより

2019
Aug.

No.
233

ギカイを伝える広報紙



6 / 15 青少年相撲大会



6 / 9 都市農業フェア



6 / 23 国際交流フェスティバル



6 / 30 朝顔市



6 / 30 草加松原夢祭り

CONTENTS

特集

平成30年度分
政務活動費公開します！ P 2 ~ 3

多様性尊重社会の実現調査特別委員会の設置 P 3

草加のココが聞きたい！ 一般質問 P 5 ~ 7

広報委員が行く！市職員インタビュー P 7

小森重紀議員に対する糾弾決議について P 8

表紙の題字を書してくれた草加っ子 P 8

題 字 両新田中学校3年 早坂 心寧 様

表紙の写真を募集しています！

あなたの撮影した写真で表紙を飾ってみませんか？
応募条件などは、草加市議会ホームページで確認、
または、議会事務局に直接お問い合わせください。

問 ☎048(922)2489直通 FAX048(922)3154直通

草加市議会

検索

ググッ！

QRコードからもアクセスできます！



平成30年度分 政務活動費



公開
します！

領収書などの公開は市議会ホームページにて行っています。
(右のQRコードからアクセスできます。)



平成30年度は平成30年10月28日に草加市議会議員選挙があったため、「平成30年度（平成30年4月～10月）分」と、「平成30年度（平成30年11月～平成31年3月）分」に分かれています。

そもそも「政務活動費」ってなに？

地方自治法に基づいて、市議会議員が政策の調査や研究のための必要な経費として使うことが出来るものです。

残った場合はどうするの？

残金は全て草加市に返還します。

草加市の具体的な金額はいくらなの？

1人当たり月額5万円で、5万円のうち、会派ごとに申請された金額は会派に、その残りを個人に交付しています。

収支報告書が未提出の議員がいるみたいけど大丈夫なの？

今回、未提出だった議員については、市長から全額返還を命じられました。草加市議会としても、今回の件を重く受け止め、決議を全会一致で可決しました。詳しくは8ページ及び市議会ホームページを御覧ください。

政務活動費

平成30年度（平成30年4月～10月）分 政務活動費 支出状況一覧														(単位：円)	
会派名 議員名		交付額	支出額	残 額	内 訳										
					調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
会派分	草加新政	1,640,000	781,535	858,465	0	0	781,535	0	0	0	0	0	0		
	公明党	840,000	521,886	318,114	3,912	0	435,525	0	0	0	0	0	82,449		
	日本共産党	700,000	286,522	413,478	0	0	0	248,401	0	15,854	0	0	22,267		
	自由市民クラブ	140,000	0	140,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
議員分	浅井 昌志※1	150,000	0	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	新井 貞夫	210,000	0	210,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	飯塚 恭代	210,000	88,201	121,799	5,612	0	64,385	0	0	0	18,204	0	0		
	井手 大喜	210,000	171,631	38,369	0	0	166,693	0	0	0	4,938	0	0		
	宇佐美正隆	210,000	39,316	170,684	15,325	0	0	0	0	2,601	21,390	0	0		
	小川 利八	350,000	194,400	155,600	0	0	194,400	0	0	0	0	0	0		
	小澤 敏明	210,000	24,222	185,778	0	0	0	0	0	0	24,222	0	0		
	金井 俊治	210,000	30,218	179,782	1,620	0	4,879	3,969	0	0	19,750	0	0		
	切敷 光雄	210,000	49,170	160,830	0	0	0	0	0	0	49,170	0	0		
	後藤 香絵	210,000	105,860	104,140	0	0	105,860	0	0	0	0	0	0		
	斉藤 雄二	210,000	323,358	0	0	0	323,358	0	0	0	0	0	0		
	佐々木洋一	210,000	183,850	26,150	6,727	0	0	0	0	0	0	0	177,123		
	佐藤 勇	280,000	358,952	0	0	70,000	288,952	0	0	0	0	0	0		
	佐藤 憲和	210,000	273,194	0	0	0	273,194	0	0	0	0	0	0		
	佐藤 利器	210,000	217,293	0	0	0	180,618	0	0	0	36,675	0	0		
	芝野 勝利	210,000	242,258	0	0	0	142,581	0	0	0	0	0	99,677		
	白石 孝雄※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	鈴木 由和	210,000	0	210,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	関 一幸	210,000	150,481	59,519	0	0	126,551	6,042	0	0	17,888	0	0		
	田中 宣光	350,000	25,398	324,602	14,076	0	0	0	0	0	11,322	0	0		
	中野 修	210,000	17,976	192,024	0	0	0	0	0	12,268	5,708	0	0		
	西沢 可祝	210,000	163,414	46,586	19,291	0	122,733	0	0	0	21,390	0	0		
	平野 厚子	210,000	28,293	181,707	0	0	0	0	0	5,175	23,118	0	0		
	広田 丈夫	210,000	24,525	185,475	3,135	0	0	0	0	0	21,390	0	0		
	藤家 諒	210,000	54,840	155,160	0	0	44,889	1,861	0	1,650	6,440	0	0		
	松井優美子	280,000	542,700	0	0	0	542,700	0	0	0	0	0	0		
	吉岡 健	210,000	49,435	160,565	0	40,000	0	0	0	0	9,435	0	0		
	吉沢 哲夫	350,000	437,747	0	0	0	384,041	0	0	0	53,706	0	0		

※1 浅井昌志議員については、8月30日辞職のため、交付した政務活動費は4月から8月分となっています。
※2 白石孝雄議員については、政務活動費の交付申請がなかったため、政務活動費は交付していません。

平成30年度（平成30年11月～平成31年3月）分 政務活動費 支出状況一覧														(単位：円)	
会派名 議員名		交付額	支出額	残 額	内 訳										
					調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情 活動費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
会派分	草加新政	700,000	673,156	26,844	0	0	673,156	0	0	0	0	0	0		
	公明党	600,000	510,149	89,851	0	0	441,648	0	0	0	0	0	68,501		
	日本共産党	500,000	314,979	185,021	0	0	298,800	0	0	0	0	0	16,179		
	そうか市民	600,000	293,205	306,795	0	120,000	173,205	0	0	0	0	0	0		
	立憲民主党・無所属の会	100,000	107,818	0	0	0	107,818	0	0	0	0	0	0		
議員分	新井 貞夫	150,000	0	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	飯塚 恭代	150,000	58,750	91,250	0	0	43,580	0	0	0	15,170	0	0		
	石川 祐一	150,000	13,024	136,976	0	0	13,024	0	0	0	0	0	0		
	石田 恵子	150,000	0	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	井手 大喜	100,000	92,691	7,309	0	0	86,505	0	0	0	6,186	0	0		
	大里 陽子	150,000	0	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小川 利八	250,000	0	250,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	金井 俊治	150,000	26,479	123,521	0	0	8,329	0	0	0	18,150	0	0		
	菊地 慶太	200,000	88,581	111,419	0	0	76,649	0	0	0	11,932	0	0		
	切敷 光雄	150,000	49,170	100,830	0	0	0	0	0	0	49,170	0	0		
	小森 重紀※1	250,000	収支報告書未提出												
	斉藤 雄二	150,000	27,874	122,126	0	0	0	0	0	0	27,874	0	0		
	佐々木洋一	150,000	158,567	0	0	0	0	0	0	0	0	0	158,567		
	佐藤 憲和	150,000	147,020	2,980	0	0	147,020	0	0	0	0	0	0		
	佐藤 利器	100,000	26,677	73,323	0	0	0	0	0	0	26,677	0	0		
	芝野 勝利※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	白石 孝雄※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	鈴木 由和	150,000	35,910	114,090	0	0	35,910	0	0	0	0	0	0		
	関 一幸	150,000	50,579	99,421	0	0	16,458	0	0	0	13,871	0	20,250		
	田中 宣光	100,000	74,667	25,333	52,812	0	0	0	0	0	21,855	0	0		
	中野 修	150,000	223,898	0	0	0	223,898	0	0	0	0	0	0		
	西沢 可祝	150,000	226,424	0	6,548	0	200,806	0	0	0	19,070	0	0		
	広田 丈夫	150,000	152,651	0	0	0	134,826	0	0	0	17,825	0	0		
	藤家 諒	150,000	30,733	119,267	0	0	17,017	0	0	0	13,716	0	0		
	松井優美子	250,000	48,431	201,569	2,770	0	0	0	0	0	37,220	0	8,441		
	矢部 正平	200,000	53,695	146,305	0	0	0	0	0	53,695	0	0	0		
	吉岡 健	100,000	95,420	4,580	0	91,646	0	0	0	0	3,774	0	0		
	吉沢 哲夫	250,000	266,208	0	0	0	209,510	0	0	0	56,698	0	0		

※1 小森重紀議員は、収支報告書の提出がなかったため、市長による返還請求により、交付額の全額返金となっております。
※2 芝野勝利議員及び白石孝雄議員については、政務活動費の交付申請がなかったため、政務活動費は交付しておりません。

調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費

研 修 費：研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費

広 報 費：会派又は議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費

広 聴 費：住民からの市政及び会派又は議員の活動に対する要望、意見の聴取等の活動に要する経費

要請・陳情活動費：要請、陳情活動を行うために必要な経費

資料作成費：会派又は議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

資料購入費：会派又は議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

人 件 費：会派又は議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

事 務 所 費：会派又は議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

多様性尊重社会の実現調査特別委員会の設置



6月13日の本会議において、11人の委員からなる多様性尊重社会の実現調査特別委員会が設置されました。

この特別委員会は「請願第2号 草加市におけるパートナーシップの公的認証および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する請願書」が提出されたことを受け、調査・研究を行うために設置されたものです。

6月17日に行われた委員会では、請願項目1について執行部に参考意見を求め、請願項目2について紹介議員から説明を受けました。

その審査終了後に、慎重に検討するため、閉会中も引き続き審査を行う継続審査とすることが委員会で決定され、6月20日の本会議においても、全会一致で継続審査とすることが決定されました。

委員長 切敷 光雄

委 員 菊地 慶太

委 員 大里 陽子

委 員 中野 修

委 員 佐々木洋一

委 員 芝野 勝利

副委員長 西沢 可祝

委 員 田中 宣光

委 員 井手 大喜

委 員 佐藤 憲和

委 員 飯塚 恭代

請願項目

特別委員会で審査している請願第2号の請願項目は、次の2項目です。

1 草加市を性的少数者にとっても住みやすい、魅力ある国際都市にさせていただくために、同性同士で生活する者も含め家族として扱う「パートナーシップの認証制度」を創設していただきたい。

2 教育、福祉、医療などの生活における場面において、性自認、性的指向を理由とした差別を受けないような取り組みを検討していただきたい。

注目の議案をピックアップ！

6月定例会に市長から提出された議案の中から、ピックアップし、そのポイントをわかりやすくお伝えします。

●森林環境譲与税基金条例の制定

森林環境譲与税を木材利用の促進、普及啓発等に関する事業に活用する資金として積み立てるため、基金を設置するもの。

【ここでCheck Point】 ～森林環境譲与税とは？～

森林環境税及び森林環境譲与税とは、温室効果ガスの排出削減や災害防止を図るための森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、新たな税制度として創設されました。

また、森林環境譲与税の使途については、インターネットの利用その他適切な方法により公表しなければならないと規定されています。

～森林環境譲与税基金は何に使われるの？～

市町村が行う間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及び促進に関する費用等が対象となっています。

森林のない草加市においては、木造公共建築の整備や、植林・育林体験活動や森林の機能に関する野外学習などを想定しています。

基金の執行については、複数年分をまとめたほうが効果的な場合もあるので、予算編成時に、使途に該当し基金を効果的に活用できる事業に対し、内容や規模を勘案しながら、適切な時期に積立金を活用し、市ホームページや広報「そうか」において公表する予定となっています。

第1回臨時会（4月22日）の議案の審議結果

全員賛成 で承認・可決・同意された議案

専決処分の承認	
税条例の一部を改正する条例	
児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例	
平成31年度補正予算	
一般会計補正予算（第1号）	

条例の制定	
改元に伴う関係条例の整理に関する条例	
人事	
固定資産評価員の選任 池田晃氏	

賛否が分かれた 議案

議案名 会派構成／議員名		草加新政						公明党					日本共産党				そうか市民		※立無	一	一	一	一	議決結果							
		芝野勝利	鈴木由和	中野修	切敷光雄	白石孝雄	新井貞夫	関一幸	飯塚恭代	佐々木洋一	金井俊治	西沢可祝	広田丈夫	石川祐一	佐藤憲和	斉藤雄二	藤家諒	石田恵子	大里陽子	井手大喜	吉岡健	田中宣光	佐藤利器		菊地慶太	矢部正平	小森重紀	小川利八	一松井優美子	一吉沢哲夫	
専決処分の承認	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	承認	
平成31年度補正予算	介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
条例の一部改正	税条例等	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
	介護保険条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決

・○は賛成、×は反対。 ・議長は表決に加わりません。 ・表中の「※立無」は「立憲民主党・無所属の会」の略です。

6月定例会の議案と請願の審議結果

全員賛成 で可決された議案 ※欠席の小森議員を除く

令和元年度補正予算	
介護保険特別会計補正予算（第2号）	
条例の一部改正	
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	
公害を防止し市民の環境を確保する条例	
地区計画区域内における建築物の制限に関する条例	

契約の締結	
橋りょう耐震化補強工事（槐戸橋）請負契約	

決議	
小森重紀議員に対する糾弾決議	

意見書	
児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	
信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書	

賛否が分かれた 議案

議 案 名 会 派 構 成／議 員 名		草加新政						公明党					日本共産党					そうか市民		※立無	一	一	一	一	議決結果					
		芝野勝利	鈴木由和	中野修	切敷光雄	白石孝雄	新井貞夫	関一幸	飯塚恭代	佐々木洋一	金井俊治	西沢可祝	広田丈夫	石川祐一	佐藤憲和	齊藤雄二	藤家諒	石田恵子	大里陽子	井手大喜	吉岡健	田中宣光	佐藤利器	菊地慶太		矢部正平	小森重紀	小川利八	一松井優美子	一吉沢哲夫
令和元年度補正予算	一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	原案可決
条例の一部改正	税条例等	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	原案可決
	開発・建築関係手数料徴収条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	原案可決
条例の制定	森林環境譲与税基金条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	原案可決
契約の締結	川柳中学校B－1棟大規模改造工事(建築工事)請負契約	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	原案可決
人 事	不当要求行為等・公益通報委員会委員の委嘱 柳重雄氏	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	同 意
	不当要求行為等・公益通報委員会委員の委嘱 菅沼博文氏	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	同 意
	不当要求行為等・公益通報委員会委員の委嘱 大木健司氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	同 意	

・○は賛成、×は反対、欠は欠席。 ・議長は表決に加わりません。 ・表中の「※立無」は「立憲民主党・無所属の会」の略です。

全員賛成 で継続審査となった請願

請願	草加市におけるパートナーシップの公的認証および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する請願書
----	--

草加のココが聞きたい！

一般質問

一般質問とは、定例会において議員個人が市政全般について市長などの執行部の考えや、方針を質問するものです。そうか市議会だよりでは、一部の質問を取り上げて要旨を掲載しています。（掲載は発言順です）



6月定例会では18人の議員が一般質問をしました！

一般質問の内容は草加市議会ホームページの議会中継（録画放映）からご覧になることができます。また、議会中継のページでは、①「発言通告の内容などでキーワード検索」ができるほか、②「議員名」や③「会派名」ごとに閲覧することができます。



草加市議会
議会中継



公明党 西沢可祝 議員

問 ごみ出し困難な高齢者や障がい者へのごみ出し支援の早期実現を！

答 きめ細かに対応できる直営職員での実施に向け調整する。

問 自宅のごみを集積所まで運ぶことが難しい高齢者・障がい者の暮らしをどう支えるかは喫緊の課題である。ごみ出し支援の実施についての進捗状況は。

答 支援の方法について、近隣自治体等の方策などの情報収集に努め、課題整理を行うとともに、実現に向けた収集体制等の検討を進めている。

問 特に既存サービスが受けづらい方への早期実現を求める。

答 きめ細かに対応できる直営職員での実施に向け調整する。



立憲民主党・無所属の会 矢部正平 議員

問 小・中学校運動会の暑さ対策として児童・生徒席にテント設置を。

答 児童・生徒の安全・安心を第一に考え、暑さ対策を進める。

問 水泳学習時のラッシュガード着用の対応は。

答 健康上の理由により、申し出があった場合には、着用を認めている。

問 小・中学校の運動会で児童・生徒席にテントがない学校があり、ぐあいが悪くなる児童・生徒もいた。児童・生徒席にテントの設置を。

答 児童・生徒の安全・安心を第一に考え、熱中症対策の一つとしてテント設置等を学校と協議し、暑さ対策を進める。



日本共産党 佐藤憲和 議員

問 子ども・子育て支援の次期計画では実態に即した待機児童対策を。

答 年度ごとに利用者を予測し、実態に即した対応を行う。

問 子ども・子育て支援事業計画について、①児童クラブの量の見込みと実績値との比較②それに対する市の見解は。

答 ①今年度の見込みは1,659人のところ、4月1日現在2,404人で、745人の乖離が生じている。②全国一律の算定方法により積算したため、乖離が生じたものと認識している。

問 次期計画では実態に即した待機児童対策を進めるべき。

答 年度ごとに利用者を予測し、実態に即した対応を行う。



公明党 金井俊治 議員

問 「埋込型人工鼻」を日常生活用具給付事業に追加できないか？

答 既に導入している他自治体の事例等を参考に研究していく。

問 声を失った人が、比較的自然な声を取り戻す方法として、シャント発声法と呼ばれるものがある。このシャント発声に不可欠な「埋込型人工鼻」を日常生活用具給付事業の品目に追加できないか？

答 呼吸器以外の疾病などにより日常生活動作に支障が生じている方に対する支援とのバランスを考慮しつつ、既に導入している他自治体の事例等を参考に研究していく。

ス



公明党 広田丈夫 議員

問 学校放課後スポーツ事業の取り組み状況は？

答 昨年度は小学校4校で開催し、今年度は5校で開催の予定である。

問 文教大学の教育学部紀要によると、小学生の高学年ほど放課後に運動しない傾向があると報告されている。草加市では体育協会主催で、放課後の運動を希望する児童に対し、学校放課後スポーツ事業を行っているが、その取り組み状況と今後の展開は？

答 平成30年度は小学校4校で

月2回程度開催し、合計191人が参加。今年度は5校で実施予定。今後も体育協会や教育委員会等と連携し進めていく。



公明党 石川祐一 議員

問 柿木地区におけるバスの便数の現状に関し、市の考えは？

答 コミュニティバスが既存バス路線を補完し、連携が図られている。

問 柿木地区の新田駅行きのバスは6時台が1本で、その後は11時台まで運行されていないため、利用客にとって不便と感じるが、市の考えは？

答 バスの便数は、事業者が乗客数を調査し、採算性や乗務員の確保などを勘案し、決定している。現状ではコミュニティバスが既存のバス路線を補完し、

連携が図られていると考えているが、今後も利用者目線に立って、バス事業者と協議を行いながら検討していく。





公明党 飯塚恭代 議員

問 「子育て世代包括支援センター」へ助産師の配置を。

答 関係部局と協議の上、配置する。

問 今年度中に設置される「子育て世代包括支援センター」の人員に助産師を配置する予定がないようだが、児童虐待の早期発見には妊娠期からが大事である。助産師を配置し、何らかのリスクを抱えた妊婦への支援が細やかにできる体制を構築していただきたいが、市の考えは。

答 助産師の配置については、

妊産婦の相談支援などの業務を効果的に展開する上で必要と考える。今後、関係部局と協議の上、配置する。



立憲民主党・無所属の会 菊地慶太 議員

問 不登校の児童・生徒に対する人的支援のさらなる充実を行うべき。

答 不登校の未然防止、早期解消を図るために対応を充実させていく。

問 全国の小・中学校における不登校の児童・生徒数は増加傾向にある。児童・生徒一人ひとりに寄り添うため、人的支援のさらなる充実が必要であると感じているが、市の見解は。

答 今後、人的支援を充実させることで、日々の学校生活の中で学習面、生活面、心理面等で課題を抱えている児童・生徒の

状況をより多くの目で見守り、不登校の未然防止、早期解消を図るために対応を充実させていく。



公明党 佐々木洋一 議員

問 花栗クローバー公園にトイレやマンホールトイレの設置を。

答 令和2年度の予算措置に向けて検討を進める。

問 花栗クローバー公園に、通常のトイレとあわせてマンホールトイレの設置を。

答 同公園は花栗町内地域で最も大きな公園であり、災害用トイレを設置することは防災上有益である。また、子どもから高齢者まで多くの方が利用していることから、令和2年度の予算措置に向けて検討を進める。

問 公園管理に地域の協力は。

答 トイレ設置の際は通常の清掃に加え、見守り等も含め地域の皆様と話し合いを行う。



そうか市民 吉岡 健 議員

問 スクールゾーンでの子どもたちへの安全対策は？

答 子どもたちの安全・安心確保のためさまざまな対策を講じている。

問 スクールゾーンでの子どもたちへの安全対策は？

答 県警が自転車及び歩行者専用道路の規制標識を設置するとともに、本市ではスクールゾーンの路面標示やグリーンベルト等を設置している。また、見守りや指導を行う交通指導員やスクールガード・リーダーを配置したり、学校応援団、保護者、

地域の方々に御協力をいただきながら、立哨指導や交差点での見守り等、子どもたちの安全・安心確保の対策を講じている。



そうか市民 田中宣光 議員

問 生涯学習の情報発信について、市の見解は。

答 紙媒体と情報提供サイトを併用し情報発信を積極的に行っていく。

問 生涯学習情報提供サイト「マイ・ステージ」やサークル紹介誌の認知度が低いことについて、市の見解は。

答 これまで認知していなかった方の興味、関心を高められるよう、多種多様な講座を開催し、さまざまな媒体を通じた周知活動を継続的に行っていく。

問 生涯学習の情報発信につい

て、市の見解は。

答 紙媒体と情報提供サイト「マイ・ステージ」を併用し情報発信を積極的に行っていく。



日本共産党 藤家 諒 議員

問 安全に利用できる綾瀬川遊歩道への整備を早期に実現してほしい。

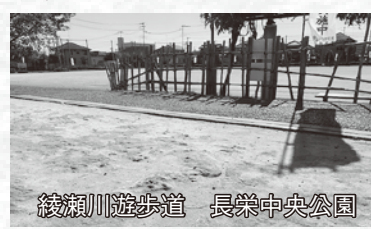
答 埼玉県等と協議して課題を整理しできるだけ早期に整備を進める。

問 綾瀬川遊歩道は危ないから直してほしいという声が寄せられている。綾瀬川遊歩道の現状についてどのような認識か。

答 随時補修を行っているが、劣化が著しい区間では再度整備が必要と認識している。

問 安全に利用できる遊歩道への整備を早期に実現してほしいが、市の考えは。

答 埼玉県等と協議して課題を整理している。多くの市民が利用していることから、できるだけ早期に整備を進めていく。



草加新政 芝野勝利 議員

問 市立病院の体制でがん新薬対応と緩和ケア医療に対する認識は？

答 がん新薬は随時対応し、緩和ケア医療は各機関と連携を進める。

問 市立病院の体制でがん新薬及びがんゲノム医療への対応と緩和ケア医療に対する認識は？

答 病院事業管理者～がん新薬は随時対応し、がんゲノム医療は市立病院で治療ができないため、他の病院を紹介する。緩和ケア医療の必要性・重要性は認識しているが、医師等のマンパワーの確保等が必要。在宅往診

医の皆様、地域医療機関及び行政との連携を推進していく。

市長～病院と密に連携し行政としてバックアップを行う。



そうか市民 佐藤利器 議員

問 先生の負担軽減と適切な指導のために民間活力での部活動支援を。

答 他自治体の取り組みを参考に、よりよい部活動支援を検討する。

問 市内中学校の先生の平均時間外在校時間は月61時間14分となっており、部活動を負担に感じている先生も29.8%いるとのことだが、先生の負担軽減はもとより、専門コーチによる適切な基礎・基本の技術指導の面や、部活動の持続可能性の観点からも、民間活力を利用した有資格者による部活動支援を！

答 国や県の動向を踏まえ、他自治体の取り組みを参考に本市の実態に合った部活動支援を検討していく。





草加新政 鈴木由和 議員

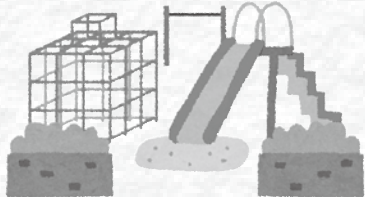
問 利用者が少ない小さな公園を別の広い公園として集約する検討は？

答 地域の特性や地域の皆様の意向を踏まえ、整備を行っていく。

問 利用者が少ない小さな公園については、公園の面積を減らすことなく、利活用をしっかりと図る中で、可能であれば、別のところで広い公園として集約するという活用を検討してはどうか？

答 小規模公園の集約の検討に当たり、エリアの設定、集約できる広い公園用地があるかなど

の条件を設定する中で、該当する地域があるのか調査を行い、地域の特性や地域の皆様の意向を踏まえ、整備を行っていく。



日本共産党 大里陽子 議員

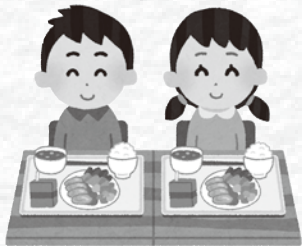
問 幼児教育・保育無償化に当たり、給食費の負担への対応は。

答 副食費は4,500円の徴収があるが、状況に応じた免除がある。

問 今年10月からの幼児教育・保育の無償化に当たり、従来なかった給食費の負担がかかるのではないかとの声が保護者から上がっている。給食費の負担に対し、現在行っている減免制度の継続や何らかの対応を行うのか。

答 主食費補助は継続し、副食費は実費として月額4,500円の

徴収となるが、年収360万円未満相当の世帯及び第3子以降は免除対象となる。



日本共産党 石田恵子 議員

問 高年者の終活において、支援者等が気軽に相談できる窓口は。

答 地域包括支援センターにて対応可能である。

問 高年者の終活において、本人を支える身近な支援者等が、気軽に相談できる窓口はあるのか。

答 支え合い活動において把握した高年者の困り事は、地域包括支援センターにて対応可能である。また、あんしんサポートねっとやそうか成年後見サポートセンターとも連携しているた

め、家族に限らず、地域で気になる高年者のことについても気軽に相談することができる。



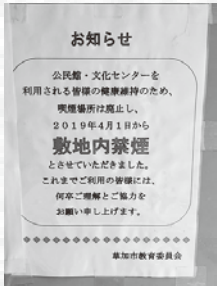
日本共産党 斉藤雄二 議員

問 公民館などの公共施設にプレハブ型の喫煙所の整備を。

答 施設状況に応じた受動喫煙対策を講じていく。

問 市内の公民館で喫煙所の撤去が行われた。ただ一律に喫煙所を撤去すると、喫煙者は道路でたばこを吸うなど、歩行者や近隣住民に煙が流れるなどの新たな問題を生じかねない。たばこを吸う方も吸わない方も気持ちよく過ごせる空間づくりが必要。プレハブ型の喫煙所を設けるなどの対策が必要では。

答 施設利用者の御意見をお伺いし、総合的に判断した上で、施設状況に応じた受動喫煙対策を講じていく。



広報委員が行く！

建設部建設管理課職員に聞く！市職員インタビュー Vol.6

建設管理課って何をやっているところ？

——建設管理課の仕事内容は？

田口課長 主な業務としては3つあります。一つ目は、道路後退用地（セットバック）の寄附の受納や、民地と官地との境界を決めるなどの「道路用地の確保に係る業務」。二つ目は、「本市と関係する国、県、他自治体が進める土木系事業との総合調整を行う業務」。三つ目は、台風や大雨時に、浸水被害を低減するための活動として、職員の編成や動員、関係機関との調整を行う「水防活動の総括業務」があります。

ここに注目！

——今、一番力を入れて取り組んでいることは？

田口課長 出水期の今は常に天気の状態を気にかけています。水防活動では「排水機場の稼働」「道路、河川パトロール」「浸水箇所での通行止め」などを行っています。

毎日が勉強の日々

——どんな時に「やりがい」を感じますか？

舛永技師 昨年、町会防災訓練に参加し、市民の方と一緒に防災に関する知識や意識を向上できたことです。

橋本主事 私は入社1年目ということもあり、土木系の専門的な知識や用語など、毎日新しいことを学ぶことです。

市民の皆様へ一言

——市民に伝えたいことは？

舛永技師 自然災害はいつ起きるか分からないので、市民一人ひとりが防災に対する意識を持つことが大切です。例えば、本市では土嚢（どのお）の配布を行っているのですが、いざという時のために備えておくと思いいます。

橋本主事 災害時にどのように対応してよいのか分からないことがあれば、気軽に相談してください。



今回のインタビューに応じてくださった建設部建設管理課の職員
左から、舛永技師、田口課長、橋本主事

田口課長 昨今のゲリラ豪雨や大型台風などによる降雨はこれまでにない規模となっています。行政として全力で水防に取り組んでいますが限界があることも事実です。市民の方が自分の命は自分で守るという意識を持つことが大切です。普段から「避難所の把握」や「地域とのつながり」を心掛けてください。

インタビューを終えて

建設管理課では、日ごろからの備え、情報収集、水防訓練の実施など、市民の皆様を災害から守る役割を担っています。今回のインタビューで、その熱い思いを感じることができました。

小森重紀議員に対する
糾弾決議について



小森重紀議員
収支報告書未提出への
対応について

小森重紀議員は、平成30年度政務活動費の収支報告書を、条例で定められた期限である4月30日までに提出しなかったため、市長から全額返還請求を受けました。

草加市議会では「政務活動費のホームページ公開」「裁判例に基づく按分規定」を取り入れるなど議会改革に取り組んでおり、小森議員が起こした今回の問題は、市民の信託に応えるべく進めてきた議会改革と情報公開の流れに逆行する行為であり、市議会の信頼を大きく失墜させるものです。そのため、6月20日の本会議において、小森重紀議員に対する糾弾決議が提出され、全会一致で可決されました。

小森重紀議員の収支報告書未提出への対応については、下記を御覧ください。なお、市議会ホームページでも掲載しております。

小森重紀議員の収支報告書未提出への対応について

平成31年 2月20日	議会事務局長通知を全議員に配付し、平成31年4月4日までに平成30年度政務活動費に係る収支報告書を提出するよう依頼する。
平成31年 4月26日	4月中旬を過ぎても小森重紀議員から収支報告書の提出がなかったため、議会事務局から再三にわたり提出を要請したが、提出期限に当たる平成31年4月26日までに収支報告書が提出されなかった。
令和元年 5月8日	正・副議長、各会派の代表者が集まり協議する場である各会派交渉会において、対応の協議を行い、その結果、収支報告書未提出として取り扱うことを決定し、市長に報告することとした。
令和元年 5月17日	市長から小森重紀議員に対して「平成30年度政務活動費に係る返還請求について」の通知が送付され、交付された政務活動費25万円の全額返還を命じられる。
令和元年 5月23日	小森重紀議員から、5月22日に返還金が納付され、5月23日に市側で交付額25万円の全額が返還されたことを確認した。

小森重紀議員に対する糾弾決議

平成30年度政務活動費における小森重紀議員の収支報告書について、草加市議会政務活動費の交付に関する条例で定められた期日である4月30日までに提出がされないという、議員としてあるまじき実態が明らかとなり、5月17日に市長から全額返還請求を受けるという事態に陥った。

地方議会において政務活動費の私的流用や不適切な使用などの事案が相次いでいる中で、そもそも収支報告書の未提出という事態は想定外のことであり、全国でも例を見ない事例である。市議会議員は政務活動費の使途基準を遵守するとともに、支出については、市民に対し説明責任をしっかりと果たしていかなければならない。

これまでも草加市議会は、政務活動費に係る領収書等の公開などにより透明性の確保に努めており、今回の収支報告書未提出は草加市議会の品位を低下させたのみならず、市民の信用を失墜する行為で、断じて許すことはできない。

小森重紀議員は、たび重なる議会事務局からの連絡に、相談のため来庁する及び既に使用した領収書を提出すると言いながら、結局4月30日の期日までになんら手続を行わず、SNSでは自主返納したなどと投稿している。そもそも自主返納は寄附行為であり、公職選挙法に抵触するもので、認識不足も甚だしい。

さらに、本人の説明によると、選挙の応援が忙しかった、失念していた、認識不足という説明のみで、自覚と責任感が欠如していると言わざるを得ない。

また、市民に対しては、SNSにおける誤解を招く投稿や不適切な投稿により混乱を招いた。

法令、条例を遵守し、良識を持って市民の模範となるよう行動することが求められている市議会議員として、地方自治法及び条例を守らない行為は議員としての資格に欠けるものであり、小森重紀議員は事の重大性を認識すべきである。同時に事実に基づいた説明責任を果たすべきである。

よって草加市議会は、小森重紀議員を糾弾し、直ちに自ら進退について判断するよう促すものである。

以上、決議する。
令和元年6月20日

草 加 市 議 会

議員の納税等状況の公開について

議員の納税等状況については、全議員が全項目について完納しておりましたので報告いたします。

なお、各議員の納税等状況については、市議会ホームページにて公開しています。

(右のQRコードからアクセスできます。)



令和元年9月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

月	火	水	木	金	土	日
8/26	27	28	29	30	31	9/1
			開会	議案 調査日		
2	3	4	5	6	7	8
一般会計決算特別委員会				議案 質疑		
9	10	11	12	13	14	15
一般質問				常任 委員会		
16	17	18	19	20	21	22
休会	常任 委員会	休会		閉会		

《編集後記》

議会広報委員会ではこれからも多くの市民の皆様により市議会だよりを取り、読んでいただけるよう本年7月、外部セミナーに参加し勉強してきました。次回11月20日号から学んだ内容を取り入れ、より市民の皆様のための市議会だよりになるようにしてまいります。

議会広報委員会委員 菊地 慶太

発行 草加市議会
編集 議会広報委員会
草加市高砂1-1-1
TEL 048(922)2489直通
FAX 048(922)3154



草加市議会
ホームページ
QRコード

表紙の題字を書ってくれた草加っ子

両新田中学校 3年
早坂 心寧さん



今回貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。私は小学一年生の頃から書道を始めました。この題字を書いていく上で文字一画の始筆を意識しました。この経験を元に今後の学校生活に活かしたいと思います。